

山形放送

活動名	YBC アナウンサーによる読み聞かせ“お話の国”
実施期間	令和 7 年 11 月 19 日・12 月 6 日
実施回数	会場 2 回

【事業実施の成果・課題】

恒例となった盲学校での読み聞かせは実り多いものとなりました。
山形県上山市出身の絵本作家・深山さくらさんに申し出をいただき、ご本人の前で朗読しました。
子どもたちは読み聞かせはもちろん、作者の思いなども知ることができたようです。
ワイド FM 開局スペシャルの会場では、30 分という長い時間でしたが物語の世界を楽しんでもらえました。
今後は実施回数を増やせるように工夫していきたいと思います。

【事業担当者およびアナウンサー（講師・読み手）の感想】

<山本浩一アナウンサー>

参加人数が少なかったこともありすぐ目の前で聞いてもらうことができました。
読み進めるにつれて、子どもたちが物語に没入し、楽しんでいる様子がこちらにも伝わり、一方通行ではない、読み聞かせならではの LIVE 感覚がありました。

<佐々木陶子アナウンサー>

私の声一つでおなかを抱えて笑ってくれたり、目を閉じて静かにお話の世界を想像して微笑んでくれたりしているのを見て、読み聞かせをしているこちらが元気と活力をもらいました。
とても豊かな想像力を持っている児童のみなさんに、1 年後、2 年後もまたお会いしたいと思いました。

<松下香織アナウンサー>

子どもだけでなく、大人が身を乗り出すようにして聞いてくれました。
“子どもに読み聞かせをするときの参考にします”と会場にいたお母さんが声をかけてくれました。

【教諭・保育士・子どもたち・視聴者などの感想】

<盲学校・小林多恵子教諭>

聞かせていただいた児童にとって実り多き体験となりました。
絵本を通して社会への関心が広がったり、言葉の持つ楽しさを味わったりできたと感じました。
また、後日ニュースの映像を見た旧職員から「見たよ」と連絡をもらいました。
多くの方に盲学校について知っていただくよい機会になったと思います。

